

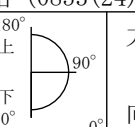
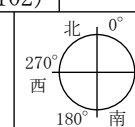

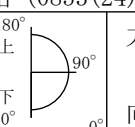
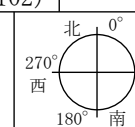

# ボーリング柱状図

調査名 暫定柱状図

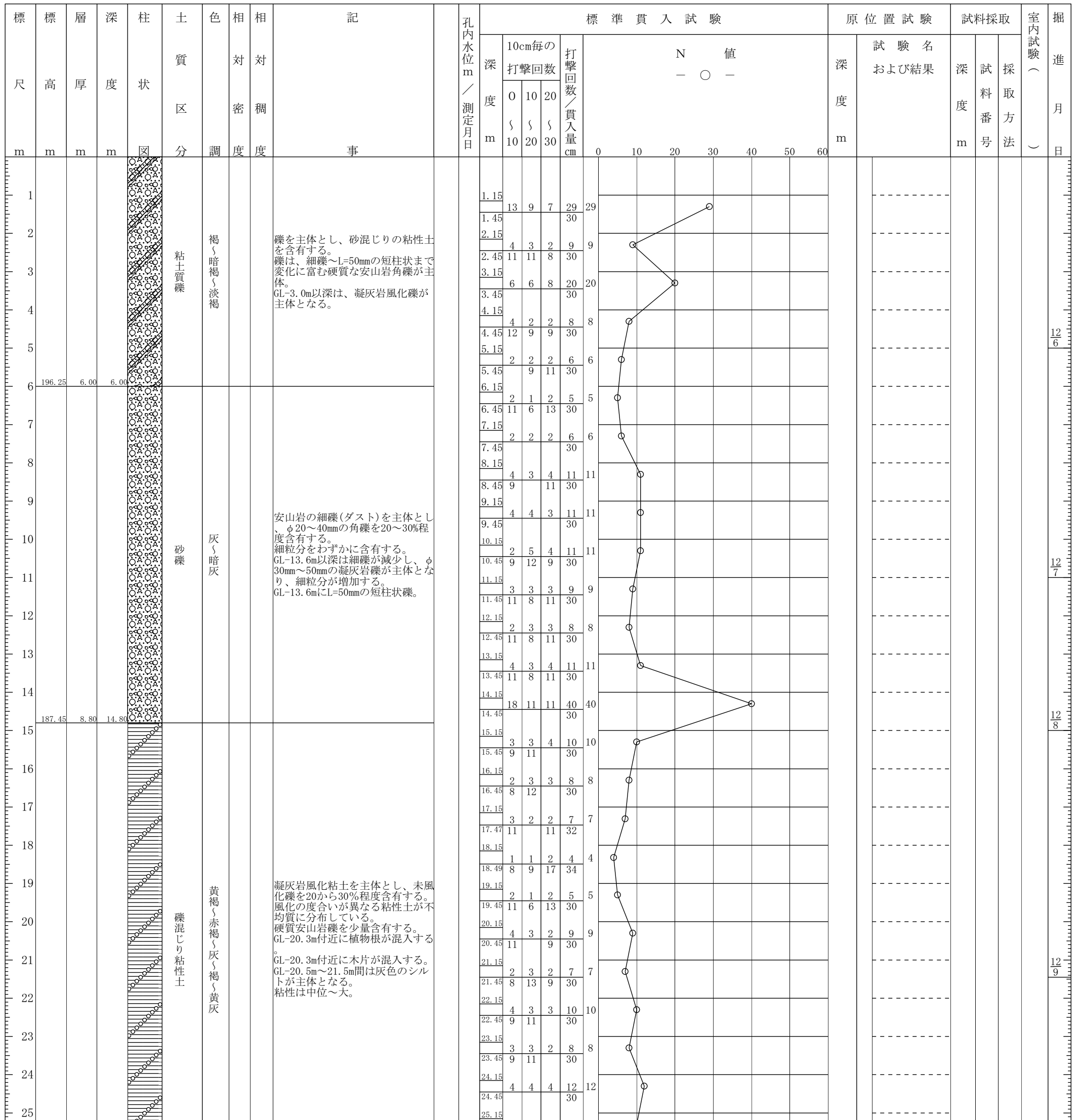
事業・工事名 次期可燃ごみ処理施設地質調査業務

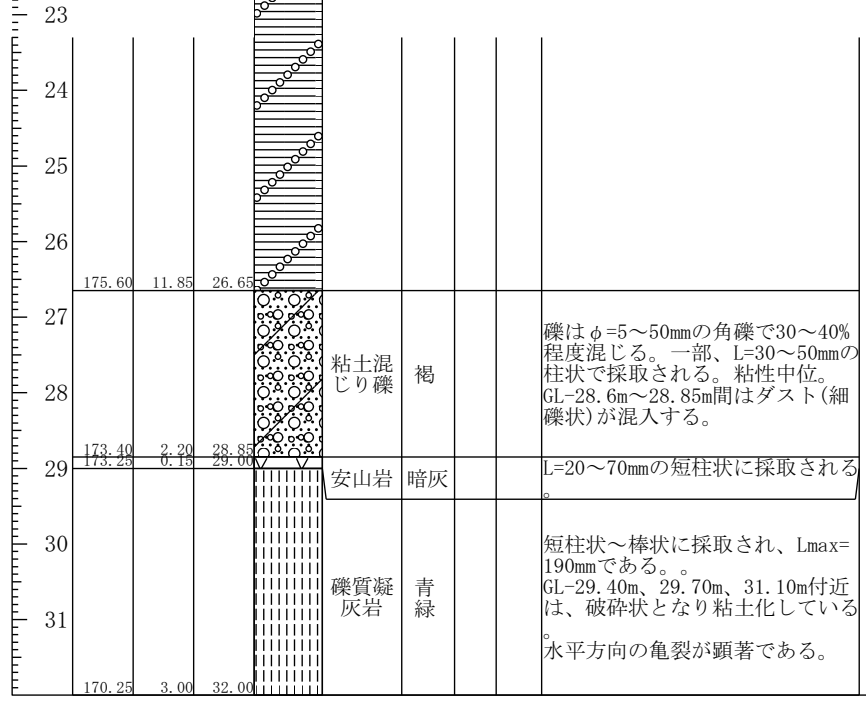
ボーリングNo. 

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ボーリング名	H29BPN0.3	調査位置	島根県出雲市古志町地内						北緯	35° 18' 33.0452"			
発注機関	出雲市			調査期間	平成29年12月6日～29年12月13日				東経	132° 44' 35.8571"			
調査業者名	株式会社トーワエンジニアリング 電話 (0853 (24) 1102)		主任技師	松井 和彦		現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者				
孔口標高	TP +202.25m	角		方		地盤勾配		使用機種	試錐機	東邦 D-1	ハンマー落下用具	半自動	
総掘進長	32.00m	度		向		鉛直		エンジン	ヤンマー NS90C	ポンプ	東邦 BG-3		

シートNo.



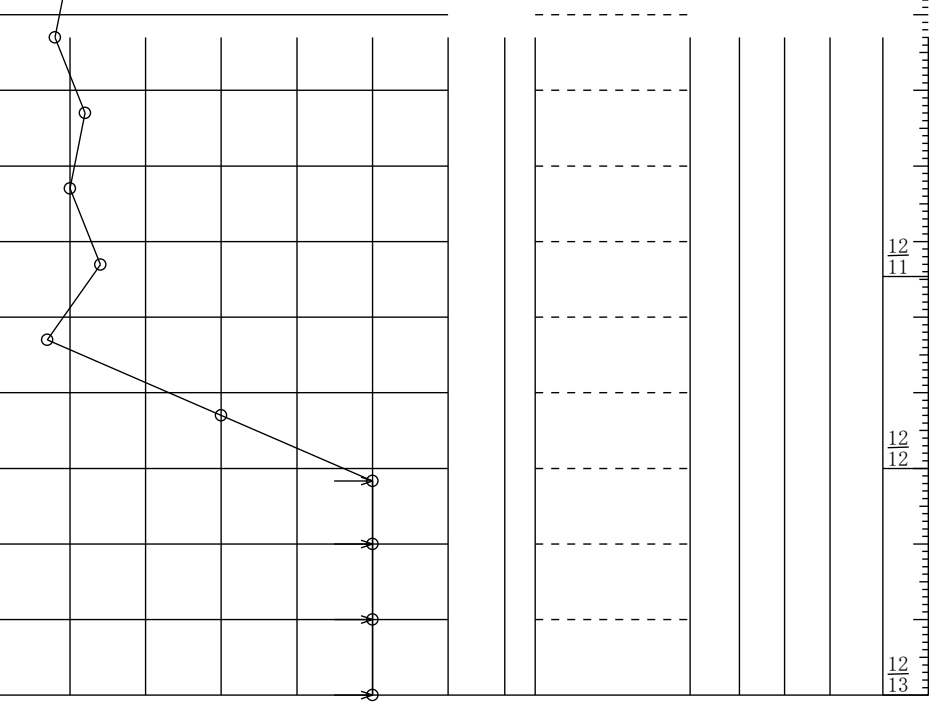


礫はφ=5~50mmの角礫で30~40%程度混じる。一部、l=30~50mmの柱状で採取される。粘性中位。GL-28.6m~28.85m間はダスト(細礫状)が混入する。

L=20~70mmの短柱状に採取される。

短柱状~棒状に採取され、Lmax=190mmである。GL-29.40m、29.70m、31.10m付近は、破碎状となり粘土化している。水平方向の亀裂が顕著である。

23.15	3	3	2	8	8
23.45	9	11		30	
24.15	4	4	4	12	12
24.45				30	
25.15	3	3	4	10	10
25.45	11	9		30	
26.15	3	5	6	14	14
26.45	11			31	
27.15	3	1	3	7	7
27.45	13	6	11	30	
28.15	7	5	18	30	30
28.45				30	
29.10	30	20		50	50
29.23		3		13	
30.00	50			50	50
30.00	0			0	
31.00	50			50	50
31.00	0			0	
32.00	50			50	50
32.00	0			0	



12/11  
12/12  
12/13